

演劇連携公演

第7回
江戸まちたいとう芸楽祭

区内在住
在勤・在学の方を
抽選でご招待!

詳しくは芸楽祭公式サイトへ

幻灯劇場

『フィストダイバー』

今、関西で最も話題の劇団が初の浅草参り!!!

日程 令和6年12月27日(金)~12月29日(日)

	12/27	12/28	12/29
	金	土	日
11:00			●
13:00		●	
15:00			●
17:00		●	
19:00	●		

会場 浅草九劇 (台東区浅草 2-16-2 浅草九俱樂部 2階)

●ストーリー

詩的でユーモラスな言葉運びと、想像力を刺激する身体表現で近年注目を集めてきた幻灯劇場。
劇団として三年ぶりとなるツアー公演は、痛みを失った人々が織りなす超絶感性群像劇!!
日々の生活から現実味が消えてしまった現代人の“痛みを取り戻す旅”をノリッな音楽と共に描く。

●出演者・スタッフ

作・演出: 藤井颯太郎
出演者: 谷 風作、村上亮太郎、松本真依、橋カレン、宇留野花、鳩川七海、藤井颯太郎 / 演出助手: 今井秋菜 / ドラマトウルク: 谷 風作
音楽: 本城祐哉 / 舞台監督: 河村都(華裏) / 衣装: 杉山沙織
舞台美術: 竹内良亮 / 音響: 河合宣彦(株式会社 Road-K)
照明: 塩見結莉耶 / 宣伝美術: 藤尾勘太郎 / 広報: 小野桃子、宇留野花、橋カレン、布目慶太、松本真依 / 制作: 岸日和多、谷 風作、城野佑弥

●劇団概要

劇作家や映像作家、俳優、ダンサー、写真家など多様な作家が集まり、よってたかって演劇をつくる集団。2013年、『ミルユメコリオ』で旗揚げ。同作でせんだい短編戯曲賞を最年少受賞。2017年、文化庁文化交流事業として『56db』を製作、二ヶ国五都市で上演。近年では、ABCテレビの番組『THE GREATEST SHOW-NEN』にてAえ! group とコラボした音楽劇『鬱憤』や、日本センチュリー交響楽団とDJ・水野蒼生とタッグを組んだフィジカルシアター『Play is Pray』を上演するなど、ジャンルを越え様々なアーティストたちと作品をつくっている。



劇団サイト:

<https://gentou-gekijou.themedia.jp/>

<チケット>

料金 全席自由席

一般: 4,000円/U30: 3,500円/学生: 2,500円/当日: 4,500円
応援チケット: 10,000円(※特典として、限定ステッカー付)
※U30、学生チケットは、受付にて身分証の確認をさせていただきます。

●購入先

- CoRich: <https://ticket.corich.jp/apply/321681/>
- Paskip: <https://www.paskip.jp/events/78>
- チケットぴあ: <https://w.pia.jp/t/gentou-tokyo/>

▼CoRich



▼Paskip



▼チケットぴあ



<お問合せ>

幻灯劇場 ☒ gentogekijo@gmail.com

お問合せ

江戸まちたいとう芸楽祭実行委員会事務局 (台東区役所文化振興課内) 03-5246-1328

(9:00~17:00 土日祝日、年末年始 12/28~1/5を除く)

江戸まちたいとう芸楽祭公式サイト <http://www.taitogeirakusai.com/>

主催: 江戸まちたいとう芸楽祭実行委員会 後援: 東京都 / 台東区 / (公社) 日本劇団協議会 / (公社) 日本芸能実演家団体協議会

協賛: 朝日信用金庫

うぐいす谷 健診センター

シモジマ

JT

公式サイト



X



Instagram



演劇連携公演

犬猫会

犬猫会vol.8『トップ・ガールズ』

華やかな“ガールズトーク”の影に隠された彼女たちの
“声”に光を当てる犬猫会の『トップ・ガールズ』
これは過去の出来事？ それとも今？

日程 令和7年1月23日(木)~1月26日(日)

	1/23	1/24	1/25	1/26
	木	金	土	日
14:00	●	●	●	●
19:00	●	●	●	●

会場 S000 dramatic! (台東区下谷1丁目11-15 ソレイユ入谷1階)

●ストーリー

古今東西の偉人たちが集うパーティーから物語は始まる。男性たちとのポスト争いを制し、トップに君臨することとなるマーリン。その昇進パーティーに集まる各時代の先進的な女性達は、矢継ぎ早に自分の人生を語り出す。この言葉たちは、どこへ向かうのか。
舞台はファンタジックからリアルスティックへ時代と空間を易々と飛び越え、人材派遣会社の場面へ。彼女の会社では、女性達が働くことへの苦しみを吐露する。女性が働くこと、自由に生きる事への苦難を、2025年の私たちはどう見つめることになるのだろう。

●出演者・スタッフ

作: キャリル・チャーチル / 翻訳: 常田景子 / 演出: 水野玲子(犬猫会 / 文学座)
出演者: 山下智代(犬猫会) 他

●劇団概要

山下智代と水野玲子の小さな2人が大きなお芝居を生み出すユニット「犬猫会」。2人が「アーティストとして社会とどう向き合い、今何を届けたいか」頭としっぽを振ってひねり出した作品を上演する。楽しく観ていたのに、どこかハッと考えさせられるような作風が多い。2024年からは海外戯曲にも取り組み、その可能性の幅を広げている。

劇団サイト:

<https://inunekokai.wixsite.com/koushiki>

<チケット>

●料金 全席自由席

一般: 4,500円/U33: 3,300円/学生: 1,000円
親子割引: 3,000円(予約のみ)/障がい者割: 3,000円(予約のみ)
犬猫応援チケット: 5,000円/犬猫更に応援チケット: 10,000円

※U-33、学生チケット、障がい者割チケットは、それぞれ受付にて生年月日の分かるもの、学生証、障がい者手帳をご提示ください。

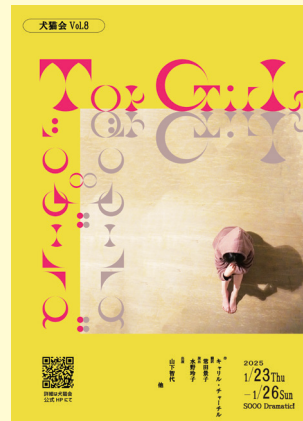
※各応援チケットの詳細は、犬猫会公式サイトをご覧ください。

●購入先

■CoRich: <https://ticket.corich.jp/apply/338114/>
11月30日(土)より一般販売開始

<お問合せ>

犬猫会 ☒ inunekokai.27@gmail.com



▼CoRich



砂の上の企画

『命日』—Interview with the Lost.

手話と声をつかった、死者たちへのインタビューがはじまる。
観客参加型で死について語らう、ひと時。
「これは演劇というより、死への予行演習だ」

日程 令和7年2月13日(木)~2月16日(日)

	2/13	2/14	2/15	2/16
	木	金	土	日
13:00			●	●
14:00		●		
18:00			●	●
19:00	●	●		

会場 S000 dramatic! (台東区下谷1丁目11-15 ソレイユ入谷1階)

●ストーリー

「あなたが亡くなった時のこと、教えてください」

インタビューされる対象は、かつて亡くなった友人や家族、愛犬、枯れた花といった様々な生物たち。聞こえない俳優と聞こえる俳優が二人一組になり、一つの役を手話と声で演じます。

出演は、読売演劇大賞優秀女優賞受賞の大橋弘枝、SPAC(静岡県舞台芸術センター)における国内外の活躍も目覚ましい本多麻紀など。死を通して、人間の生を肯定する祝祭劇の幕開けです。

●出演者・スタッフ

脚本・演出: 司由幸
出演者: 大橋弘枝、河合祐三子、平島茜、
本多麻紀(SPAC-静岡県舞台芸術センター)



●劇団概要

築260年の古民家、グランドキャバレー、自動車工場跡地などの特殊会場を舞台にした「通常の劇場では味わえない演劇体験」と、抒情豊かな作風に定評がある。代表作に舞台「ジャングル大帝」、「おしいれのぼうけん」、第5回したまち演劇祭参加作品「おこめ」など。
近年は、小学生~高齢者まで出演する参加型作品の制作、華道家や料理家とのコラボ作品、演劇の手法を取り入れた企業研修、学校での演劇ワークショップなど、多方面で活躍している。

公演特別サイト:

<http://www.sunano-ue.com/meinichi/intro.html>

※様々な鑑賞体験を実現するために、クラウドファンディングに挑戦中です。

<チケット>

●料金 全席自由席

一般: 4,500円/U25: 3,500円/高校生以下: 2,000円/当日: 5,000円

※U25、高校生以下チケットは、受付にて身分証の確認をさせていただきます。

※未就学児は保護者の隣上に限り無料。席に座る場合は高校生以下チケットが必要となります。

●購入先

■Peatix: <https://meinichi.peatix.com>
12月13日(金)より一般販売開始

<お問合せ>

砂の上の企画 ☒ meinichi.sunanoue@gmail.com

▼公演特別サイト



▼Peatix

